



第1号 発行日：2023年8月14日
 発行責任者： 防災会長 宍戸俊一
 編集 集： 防災部長 日下部 雅彦

2023年度新体制で自主防災会が活動しています。

互選により今年度より自主防災会の役職が決定しました。今後ともよろしくお願
 いします。

役職を敬称略でお伝えします。

防災会長 宍戸 俊一	防災部長 日下部 雅彦
総務 猪股 一幸	会計 田村 こずえ
救護支援チーム リーダー	日下部 直美
	多田 芳則
	長塚 正美
	佐々木 春香
生活支援チーム リーダー	田中 康雄
	小嶋 政雄
	中村 宣康
	田中 仁美
民生委員	岩坪 美紀

これまでの活動、今後の活動。

奇数月定例会を開催しています。7月1日に予定していた安否確認シミュレーション
 は雨天のため中止し防災会議を行いました。まちのちから防災部会は毎回出席して
 います。

6月21日に浜須賀中学校で災害対策防災拠点打ち合わせがありましたので参加いた
 しました。 11月に防災訓練を計画中で計画が決まり次第皆様にお知らせします。

災害時は皆様のご理解協力が必要です。

随時サポート要員を募集しています。

災害時には自主防災会メンバーが全員在宅していることも稀と考えています。そこで普段か
 ら防災活動をサポートしていただく要員をお願いしてきました。サポート要員が多い方が
 災害に対するハイツの強靭性が高まります。普段のご負担は少ないので未登録の方は、参
 加をご検討ください。9月には、一斉募集の通知を配布します。

1

裏面特集

今回は地域の避難所と救
 急体制について

2

裏面特集^{次回}

地震時の対応：ケガをし
 ない家の環境作り

3

裏面特集^{次々回}

ローリングストックの
 推奨例

サポート要員

防災訓練時のお手伝
 いを通じて防災の知
 識を身につけ、ハイ
 ツの備品の使い方を
 覚えていただしてい
 ます。参加資格の制
 約はございません。

ハイツの基本は自宅避
 難です。

戸建て住宅に比べ堅
 牢な松が丘ハイツは
 自宅避難が基本の考
 えです。人口に比べ
 十分とは言えない避
 難所に頼らない自助
 を基本としていま
 す。

自主防災会でできる
 事。

在宅者の安否確認。
 ハイツ各棟の下水管
 使用可能性の判断。
 最低限の応急処置。

井戸水（飲用不可）
 の準備

浜須賀地区の避難所

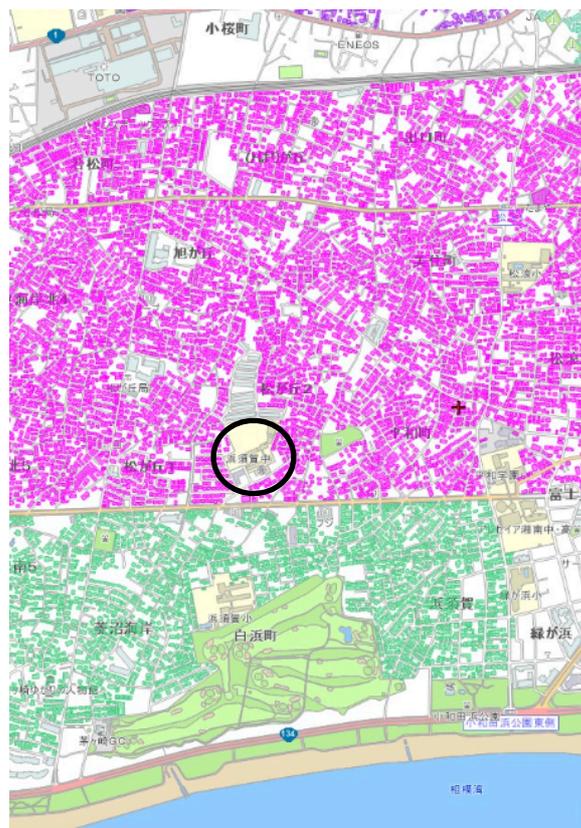
ハイツの指定避難所は浜須賀中学校です。浜須賀地区の人口に対し浜須賀小学校、浜須賀中学校の収容人員は極めて小さいので災害時の避難を前提とする考えは現実的ではありません。

地域の人に対して避難所の収容能力は限られています。
食べ物備蓄、水の備蓄もあったとしてもわずか。

普段から自宅避難、災害時の食糧、水、トイレの備えを準備しておきましょう。

避難所の注意事項

- ・避難所開設までには一定の時間がかかります。
- ・車、バイク、自転車での移動は原則不可。
- ・避難受付は体育館南側入り口です。



2020.7月「茅ヶ崎市ホームページ 防災情報」より

災害時の消化活動及び救急活動

大地震時の火災発生件数や救急要請は、かなりの数に上り消防車が来ないことが予想されます。松が丘ハイツは木造家屋と比べ火災のリスクは低いですが、近隣の家屋で火災が発生した場合は初期消火の協力が必要です。在宅避難のためにも防火の備えは必須です。また、地域拠点病院である辻堂徳洲会病院、茅ヶ崎徳洲会病院、茅ヶ崎市市民病院に運ばれる患者数は、相当に上りますし、道路状況も困難なため搬送にも時間がかかります。

災害時の東海道線の踏切の扱いは未決定

消防活動、救急活動の障害になるだけでなく交通の渋滞逼迫は必至です。大きな被害が出た場合は、混乱が予想されますし重篤な患者優先の治療などが行われます。

とにかく火を出さない。そして骨折や出血を伴う怪我をしないこと。

電気、ガス、水道の復旧には1週間以上の時間がかかることも予想されますので水の備え、食べ物の備え、トイレの備えが必要です。

